

発表要旨の見本

チューリップの薬に含まれる抗菌性物質の品種間差異

△△県立〇〇高等学校 生物部

富山太郎・砺波花子・立山 望

目的：チューリップにはチューリップシドと呼ばれる抗菌性物質が存在していることが知られている。チューリップシドは花や葉、茎、球根、根などあらゆる組織に存在するが、中でも薬に多量に蓄積している。今回、我々はチューリップの薬に含まれるチューリップシドの品種間差異を明らかにするため、ペーパーディスク法により大腸菌に対する生育阻止円径の測定を行った。

実験方法：富山県内で栽培されているチューリップ 50 品種を材料に開花直後の花から薬を採取し、薬 1 g を純水 1 ml に 1 時間浸漬しチューリップシドを抽出した。抽出した抗菌液を・・・

結果：

考察：

【作成上の注意】

※この書式を参考にして A4 用紙 1 ページにまとめて下さい。「目的」「実験方法」などの見出しは、この通りでなくても結構です。

※上下左右に 25 mm ずつ余白を取って下さい。

※タイトル、所属、氏名はセンタリングして下さい。本文も含め、文字の大きさはこの例と同程度にして下さい。

※本文中に白黒の図や表を挿入してもかまいません。カラーの図や表は、発表要旨集では白黒印刷になります。

※要旨集は印刷して年会参加者に配布するほか、PDF ファイルとして日本植物生理学会のホームページに掲載します。

※過去の発表会の要旨集は学会ホームページ内『高校生のみなさまへ』

(http://www.jspp.org/17hiroba/high_school_1/index.html) からダウンロードすることができます。2009 年（名古屋）、2010 年（熊本）、2011 年（仙台）年会等の要旨集を参考にして下さい。

【提出方法】

Microsoft Word あるいは PDF のファイルとして作成し、電子メールの添付ファイルとして下記メールアドレスにお送り下さい。

kazuaki.shoji()pref.toyama.lg.jp [()]を@に変えて、お使い下さい。]

提出期限：2014 年 2 月 3 日（月）